

第 8 回学長セミナー ＜ プログラム・開催概要 ＞



- **タイトル**：「選ばれる大学—世界にむけて・地域とともに—」
- **開催日時**：2021（令和3）年12月7日（火）13:30～16:40（13:20 待機接続開始）
- **開催形式**：Zoom ウェビナーによる開催

＜開催趣旨＞

新型コロナウイルスの渦中にある我々は、否応なくポスト・コロナの社会に目を向けさせられています。多様化や流動化といった言葉は、これまでも時代の変転を語るキーワードでありましたが、新型コロナウイルスに見舞われたいま、それはいっそう身近なものになり、また新しい様相をも伴ってきていることでしょう。こうした社会にあって、求められる人材も必要となる知のあり方も変わってくると思われませんが、改めて大学に突きつけられているのは、世界規模で物事を捉えつつ課題を引き受け、「選ばれる大学」になることだといえます。一方で、新型コロナウイルスの問題がまさにそうであったように、今日我々が面する世界的な課題は、局所的・地域的な対処を求めるものという一面を持っています。すなわち「選ばれる大学」であることは、地域の中において自らをどう見出すかということにも関わってくるものといえましょう。

そこで今回は、世界的な視野、地域的な視座で自大学を捉え、選ばれる大学となるために積極的に取り組んでいる大学の学長3名にご登壇いただきます。多様な人の交流、知の融合を目指して大学の機能を高め、新時代に社会から選ばれる大学になろうとする大学もあれば、一方で地域の拠点であり結節点として新時代に位置価値を持つようとする大学もあります。それぞれに指向するところは異なりますが、選ばれる有意な大学づくりに取り組んでおられる学長諸氏から話題を提供してもらいながら、今後を考えていきたいと思えます。

（敬称略）

学長セミナー —第 I 部—	
13:30 ~ 13:35	◆開会挨拶 永田 恭介（大学基準協会 会長、筑波大学 学長）
13:35 ~ 14:05	講演① 「日本を牽引する地方国立大学を目指して」 山崎 光悦（金沢大学 学長、大学基準協会 副会長）
14:05 ~ 14:35	講演② 「ニューノーマル時代にふさわしい人材育成を目指して —みなとみらいキャンパス開設とSDGsの実践、近年の改革を中心に—」 兼子 良夫（神奈川大学 学長、大学基準協会 理事）
14:35 ~ 15:05	講演③ 「敬愛される大学へ —地域社会に信頼される大学づくり—」 半藤 英明（熊本県立大学 学長、大学基準協会 理事）
15:05 ~ 15:15	～休憩～

裏面へつづく

学長セミナー ー第Ⅱ部ー

15:15 ~ 16:30	◆パネルディスカッション・質疑応答 「選ばれる大学を目指してーこれまでとポスト・コロナのこれから」 パネリスト：山崎 光悦 兼子 良夫 半藤 英明 モデレーター：高橋 裕子（津田塾大学 学長、大学基準協会 常務理事）
16:30 ~ 16:40	◆閉会挨拶 畑山 浩昭（大学基準協会 常務理事、桜美林大学 学長）